

くぬぎだより

10月号

令和3年10月1日発行
くぬぎざわ交流館
(榎沢コミュニティセンター)
〒990-0856 山形市金石田8-2
電話 644-5652 FAX 644-3710
E-mail kunugizawa@mmy.ne.jp
ホームページアドレス
<http://www.yamagata-community.jp/kunugizawa/>

【コミセン主催事業】

榎沢歴史探求講座 「長谷堂城跡公園を巡る」

西暦1600年の出羽の関ヶ原と言われる長谷堂合戦において、直江兼続率いる上杉軍の猛攻を防いだ難攻不落の堅城長谷堂城跡は『長谷堂城公園』として整備されています。長谷堂合戦ボランティアガイドの方々から“長谷堂合戦”や“防御施設”の説明を伺い、合戦の様子に思いをはせながら探索します。

- ◇日 時: 10月25日(月) 13:00~15:30 (解散予定)
- ◇集合場所: 榎沢コミセン集合(午後1時) → マイクロバス出発(午後1時10分)
- ◇目的地: 長谷堂城跡公園探索(1時間程度の予定)
- ◇定員: 先着10名(榎沢地区在住の方) ◇参加費: 無料
- ◇服装: 丘陵歩きにふさわしい服装、スニーカー等
- ◇持ち物: マスク・水分補給の飲料・雨具
- ◇申込み: 榎沢コミセン ☎644-5652 10月18日(月)午後5時まで



※コロナウィルス感染症感染拡大の状況により、中止する場合があります。

【コミセン主催事業・爽やかサロン】

～太極拳の先生が教える介護予防体操～

ゆったり、ゆっくり、身体を動かそう!

日 時: 10月21日(木) 13:30~14:30

- 場 所: くぬぎざわ交流館(榎沢コミセン) ホール
- 講 師: 山形県武術太極拳連盟理事長 早坂 ひで子先生
- 内 容: 安全で効果的な“介護予防体操”を体験してみましよう!
- 持ち物: 運動靴・水分補給の飲料
- 参加費: 無 料(定員 約10名程度)
- 申込締切日: 10月18日(月)午後5時まで
- 申込み: 榎沢コミュニティセンター ☎644-5652

※コロナウィルス感染症感染拡大の状況により、中止する場合があります。



児童遊園清掃のお知らせ

今月は上榎沢です。10月3日(日)午前6時00分~



○榎沢地区社会福祉協議会○

10月百歳体操日程



我が事・丸ごと地域づくり
推進事業の「まるごと相談」
を下記にて再開します!

榎沢地区百歳体操	くぬぎざわ交流館 (榎沢コミセン)	10月 7日(木) 午前10時~11時30分 10月21日(木) 午前10時~11時
下榎沢百歳体操	下榎沢集会所	10月 6日(水) 午後 2時~3時 10月20日(水) 午後 2時~3時
西原百歳体操	西原集会所	10月 8日(金) 午前10時~11時30分 10月15日(金) 午前10時~11時30分



子育ておしゃべりサロン



- ☆日 時 10月19日(火) 午前10時~正午
- ☆対 象 0~3歳の就園前のお子さんと、日中一緒に過ごしている方
- ☆場 所 くぬぎざわ交流館 和室
- ☆申込み 必要ありません。時間内いつでもおいでください。
- ☆参加費 無料
- ☆持ち物 赤ちゃんを寝かせるバスタオル、飲み物など、お子さんに必要なもの



※ 検温は自宅で済ませてきてください。また、体調の悪い方はご遠慮ください

※ 百歳体操・子育ておしゃべりサロン共、コロナウィルス感染症感染拡大状況により中止する場合があります。

【くぬぎざわ交流館からのお知らせ】

- 山形市の公共Wi-Fi整備方針に基づき、利便性の向上を図るため、公共Wi-Fiの一層の整備を進めています。
- レジャー、防災用途に加え、コロナ禍に対応するため、教育環境の整備が目的です。
- その一例がコミュニティセンター内での利用範囲拡大です、今後は、ホールなども使えるようになります。
- 供用開始時期は改めて、コミセンだよりにてお知らせします。

○榎沢地区ふるさと保全の会・活動報告○

えだまめ学校収穫感謝祭



えだまめ畑の収穫作業

今年「榎沢地区ふるさと保全の会」を結成して10年の節目を迎えました。昨年からの「新型コロナウイルス感染症」のため、変則的な活動になっています。

9月12日(日)は、秋の晴天に恵まれ、第10回目の「えだまめ学校収穫感謝祭」を開催しました。100名を超える参加者があり、和気あいあいと賑わい、活気ある雰囲気盛り上がりしました。

ふるさと保全の会や土地改良区の役員有志の協力による雑草対策や病害虫防除の効果もあり、収穫したえだまめ「雪音」は、立派に育ち大変好評でした。

地域の方々からは、大変美味しかった！とお褒めの言葉をいただきました。ご協力いただいた皆さんお疲れ様でした。



収穫した大量のえだまめを、次々と車から降ろす様子

○榎沢地区体育振興会○

令和3年度 榎沢地区交流グラウンドゴルフ大会結果

9月12日(日)爽やかな秋晴れの中、榎沢地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。

大会の開会式は行わず、密を避けコロナ感染拡大防止策を講じて行われました。

昨年秋より広がったコースで思い切りプレーをして、ホールインワンも多く出るなど、日頃の練習成果を発揮して楽しんで終える事が出来ました。

今年度は山形市の大会を予定しており、上位6名が出場となります。準優勝の石田房子さんと4位の石田清一さんは、今年夫婦入賞です。おめでとうございます！



おめでとうございます！

	氏名(敬称略)
優勝者	山口 達夫
準優勝者	石田 房子
3位	芳賀 貞義
4位	石田 清一
5位	梅津 秋雄
6位	遠藤 貞三郎



地域再発見！(上榎沢)

くぬぎざわ散策

さいじょういなりじんじゃ

【稲荷神社】 通称「最上稲荷神社」



～祭神は保食神(うけもちのかみ)～

稲荷神社は、田んぼと高い杉林に囲まれており、榎沢コミセンの東南に鎮座している。

いくつかの赤い鳥居をくぐり境内に至ると、地元の方々に整然と管理され、守られてきた境内は、地域の永い歴史を思わせる凜とした空気感に満ちている。

創建は不明だが最上家最盛時には鎮座し、村民の崇敬甚大であったという。

祭神は「保食神」(うけもちのかみ)。

「保食神」とは、紀記などで食物の祖神・農耕の神とされ、稲荷神として祀られる。稲荷とは、稲成り・稲生り(いねなり)で、稲が生育すること、また、稲を担(にな)うことを意味している。

また、稲荷神社は、中世から近世へと、商工業が発達するにつれて、従来のように農業だけでなく、衣食住と諸産業の神様として崇敬されるようになった。

1728年(享保13年)山形城主堀田正亮公が崇敬し社殿を再建。他に拝殿東側に石碑がある。

下の写真左から「太神宮」、「蔵王山」、「湯殿山」1825年(文政8年)、「湯殿山」1857年(安政4年)が建立されている。



太神宮と湯殿山1857年(安政4年)に地主山川栄六の名があり、当初、他所に建立されていたものが後年、境内に移転されたとも考えられる。

湯殿山1825年(文政8年)の左側に導師清長院(山形市村木沢若木)と大越家教覚院(下榎沢)が連名で彫られてある。他に、奉納御宝前(手水鉢)、万年堂が建立されている。